



平成 22 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 MUTOH ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 早川 信正
(コード番号 7999 東証第1部)
問合せ先 経営管理本部 部長 阿部 利彦
(TEL. 03-5740-8700)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 2 月 10 日の決算発表時に公表いたしました平成 22 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,000	100	100	△ 280	△ 6.09
今回修正予想(B)	21,997	354	325	217	4.74
増減額 (B－A)	△ 3	254	225	497	—
増 減 率 (%)	△ 0.0	254.0	225.0	—	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	26,338	951	1,394	604	12.65

2. 修正の理由

当第4四半期における経済環境は、販売単価の下落等の影響もあり依然として厳しい状況にあるものの、中国を中心としたアジア新興国向け輸出は回復基調で推移してまいりました。

このような情勢下において、当社グループは積極的な販売活動と経費の削減対策等を展開したことにより、営業利益、経常利益の黒字額は増加する見込となりました。また、一部海外子会社における繰延税金資産の計上等もあり当期純利益では、前回の赤字予想から黒字に改善する見込となりました。この結果を踏まえて、業績予想を修正いたします。

売上高では、アジア地域において当初計画を上回る実績を示しているものの、その他の地域での回復が遅れていることにより、前回予想値を僅かに下回る見込みとなりました。

損益面に関しては、継続的に製品のコストダウンや販売費および一般管理費の削減等を実施しており、販売価格低下による利益の減少分をカバーして、営業利益および経常利益は前回予想を上回る見込みとなりました。加えて一部海外子会社の繰延税金資産の計上等を受けて、当期純利益では、赤字から黒字に転換する見込みとなりました。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上